

令和2年度
市民協働の推進状況に関する
調査報告書

福井市 市民生活部
市民協働・ボランティア推進課

目 次

I 調査概要

II 調査結果

- (1) 共通票 市民協働、ボランティア活動全般について（全所属）
- (2) A 票 令和元年度に実施した協働事業について（該当所属）
- (3) B 票 令和2年度に実施を予定する協働事業について（該当所属）

III 調査結果の推移

資料

- (1) 調査票
- (2) 用語について

I 調査概要

(1) 調査の経緯及び目的

本市は、市民協働の推進を通じて豊かな地域社会を創造することを目的として、「福井市市民協働の推進及び非営利公益市民活動の促進に関する条例」（平成16年3月26日条例第2号）を制定し、市民協働についての基本理念を定めるとともに、市民、非営利公益市民活動団体、事業者及び市の役割を明確化し、市が行うべき施策を定めている。

同条例第9条では、市が「非営利公益市民活動団体に対し、公共サービスのうちその特性を活かすことのできるものについて、委託その他の方法により協働の機会を拡大する」と明記されていることから、市は、市民活動団体との協働による事業を積極的に検討し、実施に努めなければならない。

この調査は、各所属における協働事業の実施又は検討状況を確認することで、本市の市民協働に関する推進状況を明らかにするものである。本年度の調査結果は、以下のとおりである。

(2) 調査期間

令和3年2月17日～令和3年3月10日

(3) 方法

各所属の市民協働推進員（課長補佐等）に調査票の入力・回答を依頼

(4) 調査対象及び回答状況

調査対象：全所属（次頁一覧のとおり）

回答数：117所属

回答率：100%

令和2年度 調査対象所属及び回答状況の一覧

対象所属		協働事業数	ボランティア参加	対象所属		協働事業数	ボランティア参加
都市戦略部	都市整備課	2		農林水産部	農政企画課	2	
	都市計画課	1			林業水産課	4	
	新幹線整備課				有害鳥獣対策室		
	地域交通課	1			農村整備課	1	
	自転車利用推進課	1			園芸センター		
	情報統計課	1			中央卸売市場		
総務部	職員課	1		建設部	監理課		
	安全衛生室				道路課	1	
	文書法制課				河川課	2	5
	秘書課				公園課	3	1
	広報課	1			足羽山公園事務所	1	1
	総合政策課				営繕課		
	新幹線プロモーション課			計工管理・部会	住宅政策課		
	東京事務所	1			市営住宅課		
	まち未来創造課	2	1		建築指導課		
	移住定住推進室				区画整理課		
	美山総合支所				工事検査課		
	越廻総合支所	1			技術管理課		
財政部	清水総合支所				福井市技術研修センター		
	女性活躍促進課	1	1		出納課		
	財政課			消防局	消防総務課		
	施設活用推進課				予防課		
	契約課				救急救助課		
	市民税課	1	1		管制課		
市民生活部	資産税課			企業局	経営管理課		
	納税課				技術研修センター		
	債権管理室				上下水道サービス課		
	市民課				水道管路課		
	市民サービス推進課	1			給水管理事務所		
	消費者センター	2			水道施設課		
	市民協働・ボランティア推進課	2	3		浄水管理事務所		
	危機管理課	1			簡易水道課		
	環境政策課	2	2		下水管路課		
	新クリーンセンター準備課				雨水対策室	1	
	環境廃棄物対策課				下水施設課		
福祉保健部	収集資源センター	1			下水施設管理事務所		
	クリーンセンター			事務会議局	庶務課		
	地域福祉課	5			議事調査課		
	生活支援課				教育総務課	1	
	障がい福祉課	1	2		学校教育課		
	地域包括ケア推進課	2	2		放課後児童育成室	1	1
	子ども福祉課	3	2		保健給食課	1	1
	子育て支援課				北部学校給食センター		
	保健企画課				南部学校給食センター		
	保健予防室				美山学校給食センター		
商工労働部	保健支援室	3			生涯学習課		2
	生活衛生室	1	1		青少年課	3	2
	健康管理センター	2	1		少年自然の家		1
	保険年金課				スポーツ課		1
	介護保険課				文化財保護課		
	商工振興課	1			図書館	2	2
	企業立地推進室				みどり図書館・清水図書館	2	2
	おもてなし観光推進課	10	1		桜木図書館・美山図書館	2	2
	国際室	2	3		監査事務局		
	文化振興課	4	1		選挙管理委員会事務局	1	1
	一乗谷朝倉氏遺跡管理事務所	4	1		農業委員会事務局		
	自然史博物館				合計	117所属	90 47
	美術館						
	郷土歴史博物館	1	1				
	しごと支援課						
	公営競技事務所						

II 調査結果

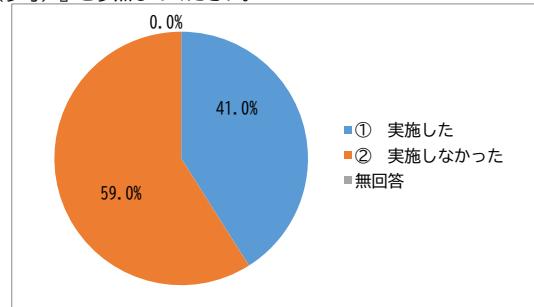
共通票 市民協働、ボランティア活動全般について

問1 令和2年度に協働事業を実施しましたか。

※協働の形式について、詳しくはC-navi掲載の『用語について（参考）』を参照してください。

回答	回答数	回答比
① 実施した	48	41.0%
② 実施しなかった	69	59.0%
無回答	0	0.0%
合計	117	100.0%

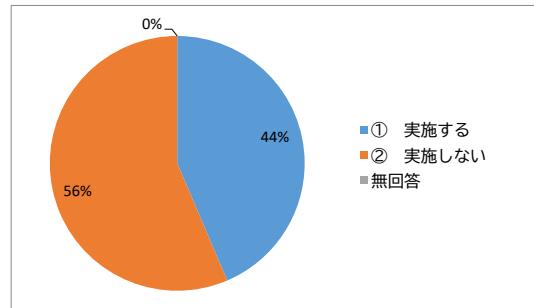
※令和元年度実施率 47.0%



問2

令和3年度に協働事業を実施しますか。

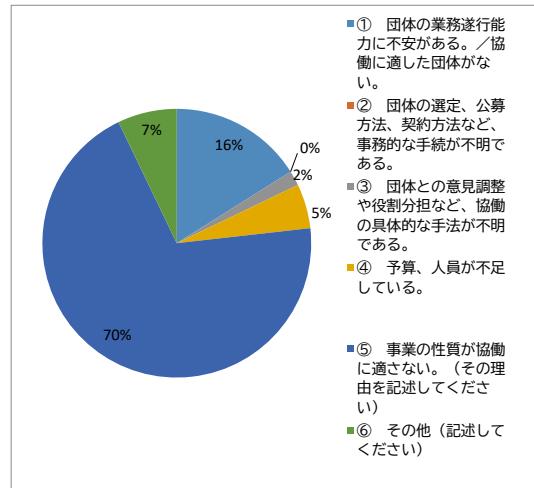
回答	回答数	回答比
① 実施する	51	43.6%
② 実施しない	66	56.4%
無回答	0	0.0%
合計	117	100.0%



問2-2（【問2】で②と回答した場合）

実施しない理由は次のうちどれですか。（複数選択可 3つまで）

回答	回答数	回答比
① 団体の業務遂行能力に不安がある。／協働に適した団体がない。	9	16.1%
② 団体の選定、公募方法、契約方法など、事務的な手続が不明である。	0	0.0%
③ 団体との意見調整や役割分担など、協働の具体的な手法が不明である。	1	1.8%
④ 予算、人員が不足している。	3	5.4%
⑤ 事業の性質が協働に適さない。（その理由を記述してください）	39	69.6%
⑥ その他（記述してください）	4	7.1%
合計	56	100.0%



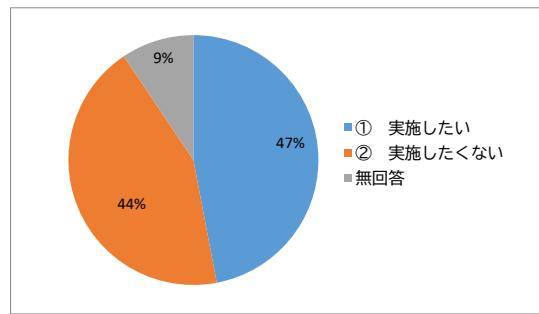
(記述内容)

・市民団体と関わりのある事業がないため
・機密、財産、個人情報を取り扱うため
・技能、経験や専門性を要し、市民活動団体によりがたいため
・事業内容が対内的な事務であるため
・法令に定める事務を主に行うため
・事業者のみで事業を完遂できるため
・行政のみで事業を完遂できるため

問3

協働事業を実施したいと思いますか。

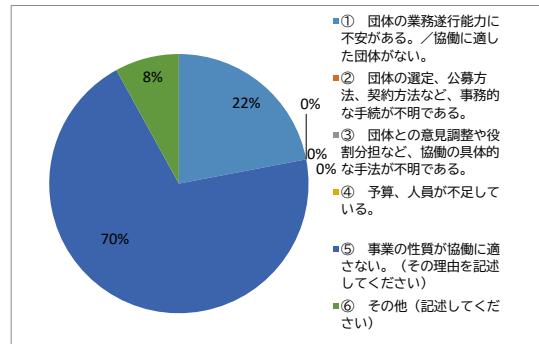
回答	回答数	回答比
① 実施したい	55	47.0%
② 実施したくない	51	43.6%
無回答	11	9.4%
合計	117	100.0%



問3-2（【問3】で②と回答した場合）

実施したくない理由は次のうちどれですか。（複数選択可 3つまで）

回答	回答数	回答比
① 団体の業務遂行能力に不安がある。／協働に適した団体がない。	11	22.0%
② 団体の選定、公募方法、契約方法など、事務的な手続が不明である。	0	0.0%
③ 団体との意見調整や役割分担など、協働の具体的な手法が不明である。	0	0.0%
④ 予算、人員が不足している。	0	0.0%
⑤ 事業の性質が協働に適さない。（その理由を記述してください）	35	70.0%
⑥ その他（記述してください）	4	8.0%
合計	50	100.0%



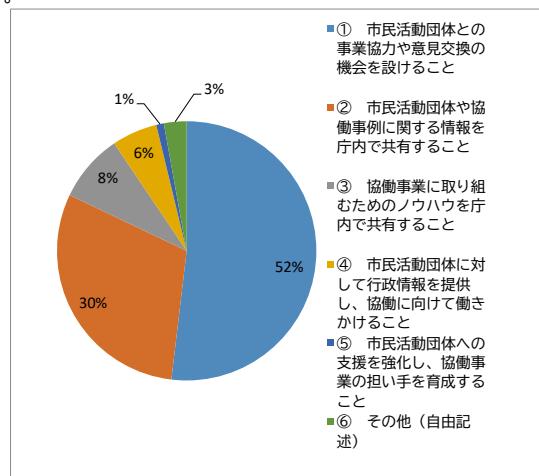
(記述回答)

・市民団体と関わりのある事業がないため
・機密、財産、個人情報を取り扱うため
・技能、経験や専門性を要し、市民活動団体によりがたいため
・事業内容が対内的な事務であるため
・法令に定める事務を主に行うため
・事業者のみで事業を完遂できるため
・行政のみで事業を完遂できるため

問4

協働を推進するために有効だと思われる施策を選択してください。
(複数選択可 3つまで)

回答	回答数	回答比
① 市民活動団体との事業協力や意見交換の機会を設けること	55	51.9%
② 市民活動団体や協働事例に関する情報を庁内で共有すること	32	30.2%
③ 協働事業に取り組むためのノウハウを庁内で共有すること	9	8.5%
④ 市民活動団体に対して行政情報を提供し、協働に向けて働きかけること	6	5.7%
⑤ 市民活動団体への支援を強化し、協働事業の担い手を育成すること	1	0.9%
⑥ その他（自由記述）	3	2.8%
合計	106	100.0%



(記述回答)

・予算・人員の十分な確保
・広く啓発活動を行う。
・庁内・外に協働事業をマッチングさせるコーディネーターを配置する。

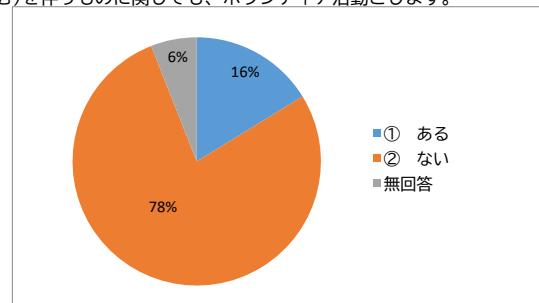
問5

貴所属において、ボランティアの登録制度はありますか。

※委託事業によるものを含みます。

※交通費や食事代等の費用弁償及び小額の謝礼(ポイント等を含む)を伴うものに関しては、ボランティア活動とします。

回答	回答数	回答比
① ある	19	16.2%
② ない	91	77.8%
無回答	7	6.0%
合計	117	100.0%



問5-2 (【問5】で①と回答した場合)

その登録制度の名称を記入してください。

回答	回答数	回答比
記述してください。	18	94.7%

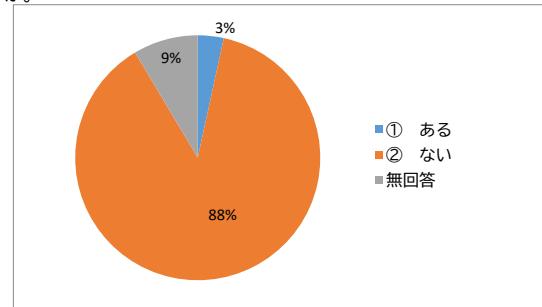
問5-3 (【問5】で①と回答した場合)

現在の登録人数を記入してください。

回答	回答数	回答比
記述してください。	12	63.2%

問6 貴所属の関係団体において、ボランティアの登録制度はありますか。

回答	回答数	回答比
① ある	4	3.4%
② ない	103	88.0%
無回答	10	8.5%
合計	117	100.0%



問6-2 (【問6】で①と回答した場合)

その登録制度の名称を記入してください。

回答	回答数	回答比
記述してください。	6	150.0%

別表のとおり

問6-3 (【問6】で①と回答した場合)

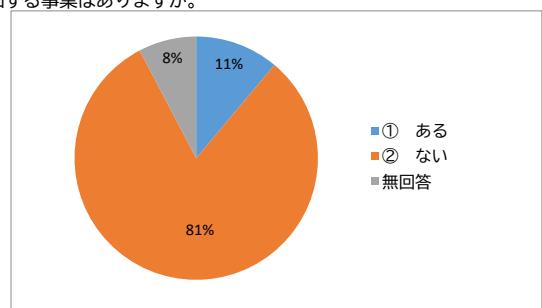
現在の登録人数を記入してください。

回答	回答数	回答比
記述してください。	3	75.0%

別表のとおり

問7 【問5】【問6】で回答した登録制度以外に、ボランティアが参加する事業はありますか。

回答	回答数	回答比
① ある	13	11.1%
② ない	95	81.2%
無回答	9	7.7%
合計	117	100.0%



問7-2 (【問7】で①と回答した場合)

当該事業又はボランティアの名称を記入してください。

回答	回答数	回答比
記述してください。	15	115.4%

別表のとおり

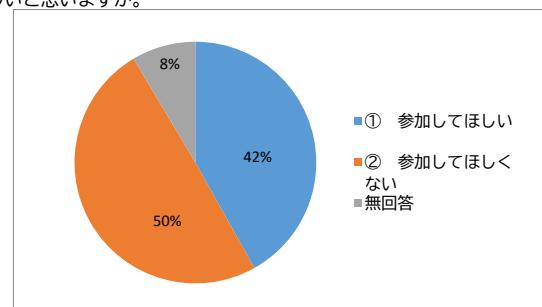
問7-3 (【問7】で①と回答した場合)

当該事業又はボランティアの概要を記入してください。

回答	回答数	回答比
記述してください。	15	115.4%

問8 貴所属のいずれかの事業において、ボランティアに参加してほしいと思いますか。

回答	回答数	回答比
① 参加してほしい	49	41.9%
② 参加してほしくない	58	49.6%
無回答	10	8.5%
合計	117	100.0%



別表（ボランティア関係）

問5-2,3 所属におけるボランティア登録制度の名称と登録人数

番号	所属	名称	登録人数
1	女性活躍促進課	福井市縁活お助け人	10人
2	環境政策課	福井自然ファンクラブ	213人
3	障がい福祉課	福井市手話通訳者等・要約筆記者等登録制度	113人
4	地域包括ケア推進課	介護サポーターポイント制度	905人
5	子ども福祉課	まなびフレンズ(学習支援ボランティア)	60人
6	健康管理センター	食生活改善推進員	115人
7	おもてなし観光推進課	福井フィルムコミッショナエキストラ	12人
8	文化振興課	福井歴史ボランティア「語り部」	64人
9	自然史博物館	福井市自然史博物館ボランティア	45人
10	郷土歴史博物館	制度には名称はありません	62人
11	足羽山公園事務所	足羽山公園遊園地ボランティア	22人
12	保健給食課	福井市学校食育サポーター	個人：11人、団体：6団体
13	生涯学習課	高齢者人材活用派遣事業	54人
14	青少年課	福井市補導員連絡協議会補導員	245人
15	少年自然の家	福井市少年自然の家サポーター登録要綱	28人
16	図書館	①図書館ボランティア ②ブックスタートボランティア	① 24人 ② 50人
17	みどり図書館・清水図書館	①図書館ボランティア ②ブックスタートボランティア	① 24人 ② 50人
18	桜木図書館・美山図書館	①図書館ボランティア ②ブックスタートボランティア	① 24人 ② 50人
19	選挙管理委員会事務局	福井市明るい選挙推進協議会	17人

問6-2,3 関係団体におけるボランティア登録制度の名称と登録人数

番号	所属	名称	登録人数
1	生活衛生室	動物ボランティア	51人
2	国際室	①日本語指導ボランティア ②通訳ボランティア ③協力ボランティア	① 33人 ② 109人 ③ 79人
3	青少年課	青少年育成推進員	1,361人

問7-2,3 登録制度を除いてボランティアが参加する事業、ボランティアの名称とその概要

番号	所属	名称	概要
1	まち未来創造課	地域の未来づくり推進事業	・市民が各自の居住地区におけるまちづくり団体の活動に参加する。
2	市民税課	租税教室の開催	・児童、生徒を対象に実施し、税の役割や必要性について関心を持ち、考えることで税を正しく理解していただけるよう努める
3	市民協働・ボランティア推進課	①クリーンアップ作戦 ②ボランティアアカデミー ③市民ボランティア活動促進事業	①中心市街地及び国体競技会場周辺の清掃ボランティア活動 ②体験活動と講座をパッケージにした基礎講座で、ものづくりやパラスポーツなど分野別に開催 ③若年層を対象とした、ボランティアの体験講座
4	環境政策課	足羽山の竹林整備	・足羽三山の生態系の保全を目的として、環境活動団体、地元企業、市民と連携して実施。（令和2年度はコロナ感染症の影響により、ボランティアは募集しなかった）
5	障がい福祉課	福井市長杯卓球バレー大会	・スポーツ大会
6	地域包括ケア推進課	認知症理解普及啓発事業	・イベントのお手伝い
7	子ども福祉課	児童虐待防止普及啓発事業	・児童虐待防止の街頭啓発 ・啓発イベントのブース出展
8	一乗谷朝倉氏遺跡管理事務所	あさくら景観づくりサポートーズの会	・外来植物駆除ボランティア
9	美術館	市美展ふくい実行委員会	市民の公募美術展の開催、運営
10	河川課	①九頭竜川クリーン ②セイタカアワダチソウ駆除ボランティア ③春の足羽川清掃活動 ④河川環境保全活動推進事業 ⑤まち美化パートナー制度	①九頭竜川河川敷のゴミ拾い清掃活動 ②足羽川の河川敷のセイタカアワダチソウ（外来植物）の駆除 ③足羽川河川敷のゴミ拾い清掃活動 ④県管理河川において草刈り清掃活動を行う団体に対する補助金交付 ⑤市管理河川、水路、河川公園、市認定里川において清掃活動を行う団体に対する事業協力
11	公園課	落ち葉拾い隊	・住民や企業、県・市の職員が協力して、街路樹の落ち葉清掃
12	放課後児童育成室	放課後子ども教室推進事業	・全ての児童に対し放課後の安全安心な居場所作りを図るとともに、地域の方の教育力の醸成を目的とする
13	生涯学習課	福井市を美しくする運動	・年3回（夏、秋・冬、春）自治会単位で一斉清掃
14	スポーツ課	ファミリーミニマラソン大会	・福井フェニックスライオンズクラブ、福井市スポーツ少年団リーダー会がマラソン大会の運営に協力

(2) A票 令和2年度に実施した協働事業について（該当所属）

問1 協働事業の名称を記入してください。

回答	回答数	回答比
記述してください。		

問2 協働事業の概要を記入してください。

回答	回答数	回答比
記述してください。		

問3 協働事業に支出した金額を記入してください。

回答	回答数	回答比
記述してください。		

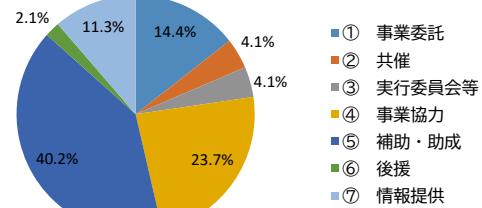
問4 協働の形式を選択してください。

※協働の形式について、詳しくはC-navi掲載の『用語について（参考）』を参照してください。

回答	回答数	回答比
① 事業委託	14	14.4%
② 共催	4	4.1%
③ 実行委員会等	4	4.1%
④ 事業協力	23	23.7%
⑤ 補助・助成	39	40.2%
⑥ 後援	2	2.1%
⑦ 情報提供	11	11.3%
合計	97	100.0%



別表のとおり



問5 協働の相手となった団体名を記入してください。

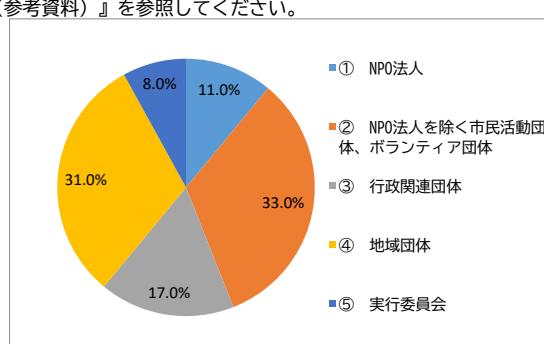
回答	回答数	回答比
記述してください。		

別表のとおり

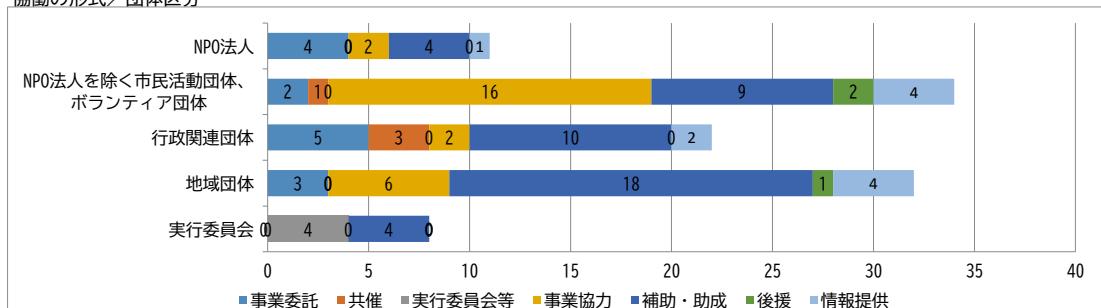


問6 協働の主な相手となった団体の区分を選択してください。

回答	回答数	回答比
① NPO法人	11	11.0%
② NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	33	33.0%
③ 行政関連団体	17	17.0%
④ 地域団体	31	31.0%
⑤ 実行委員会	8	8.0%
合計	100	100.0%



協働の形式／団体区分

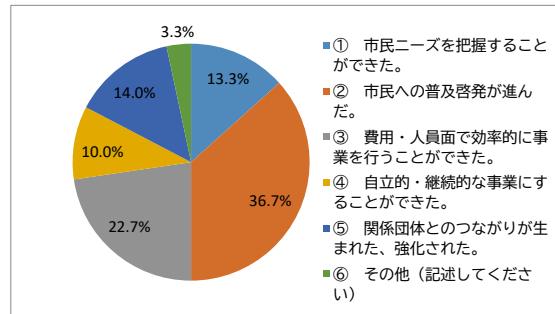


※相手となった団体が複数ある事業は重複カウントしています。

問7 この事業を協働で実施することにより、どのような成果がありましたか。

該当するものを選択してください。(複数選択可 3つまで)

回答	回答数	回答比
① 市民ニーズを把握することができた。	20	13.3%
② 市民への普及啓発が進んだ。	55	36.7%
③ 費用・人員面で効率的に事業を行うことができた。	34	22.7%
④ 自立的・継続的な事業にすることことができた。	15	10.0%
⑤ 関係団体とのつながりが生まれた、強化された。	21	14.0%
⑥ その他（記述してください）	5	3.3%
合計	150	100.0%



（記述内容）

・団体の特性を活かして、市民のニーズに応じたきめ細かなまちづくりのルールを実現できた

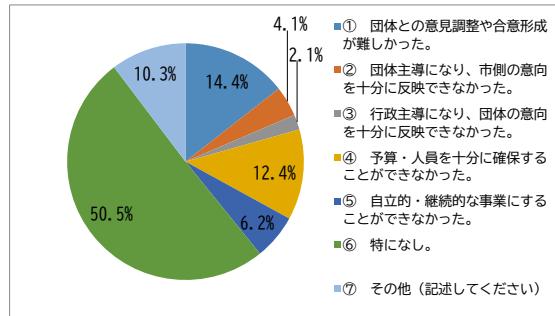
・意見交換や実地研修を通して、協働の可能性を広げることができた。

・団体の特性（専門性、柔軟性など）を活かして、市民のニーズに応じたきめ細やかで多様な公共サービスが実現できた

問8 この事業を協働で実施するうえで、どのような問題点がありましたか。

該当するものを選択してください。(複数選択可 3つまで)

回答	回答数	回答比
① 団体との意見調整や合意形成が難しかった。	14	14.4%
② 団体主導になり、市側の意向を十分に反映できなかった。	4	4.1%
③ 行政主導になり、団体の意向を十分に反映できなかった。	2	2.1%
④ 予算・人員を十分に確保することできなかった。	12	12.4%
⑤ 自立的・継続的な事業にすることできなかった。	6	6.2%
⑥ 特になし。	49	50.5%
⑦ その他（記述してください）	10	10.3%
合計	97	100.0%



（記述内容）

・役割分割や責任の所在が明確でなく、相互依存的な傾向がみられた

・団体の構成員の意見等を十分に引き出し、事業に反映することが難しい

・運営等を市に頼りがちになる

・団体の広報の仕方

・高齢化による人手不足などの会員不足

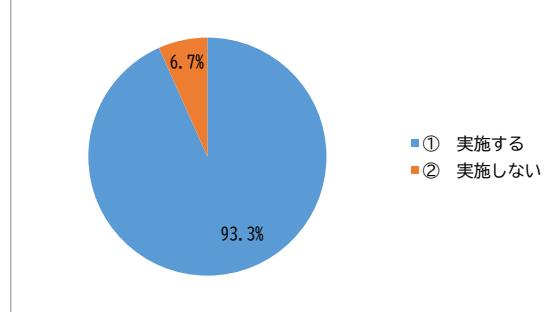
・主体的・自立的な事業にすることができない

・コロナ禍への対処

・事業趣旨を理解していない団体がある

問9 この事業を令和2年度も実施する予定ですか。

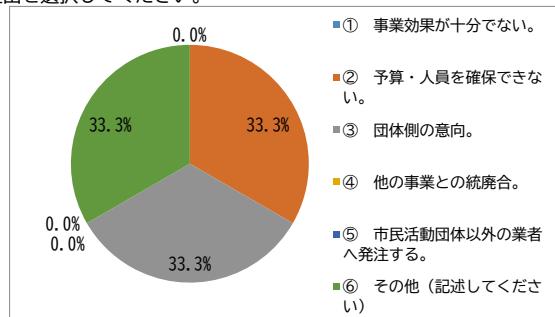
回答	回答数	回答比
① 実施する	84	93.3%
② 実施しない	6	6.7%
合計	90	100.0%



問9-2（【問9】で②と回答した場合）

令和2年度にこの事業を実施しないのはなぜですか。該当する理由を選択してください。

回答	回答数	回答比
① 事業効果が十分でない。	0	0.0%
② 予算・人員を確保できない。	2	33.3%
③ 団体側の意向。	2	33.3%
④ 他の事業との統廃合。	0	0.0%
⑤ 市民活動団体以外の業者へ発注する。	0	0.0%
⑥ その他（記述してください）	2	33.3%
合計	6	100.0%



（記述内容）

・隔年開催のため

・施設の機能廃止のため

別表（協働事業関係）

No.	所属	事業名	協働の形式	団体区分	団体名
1	都市整備課	福井市民間活力をいかした県都の顔づくり事業補助金（ソフト事業）	補助・助成	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体実行委員会	・一般社団法人EKIMAE MALL ・サッカーフェス実行委員会
2	都市整備課	福井ふるさと百景を活かした景観づくり推進事業補助金（ハード事業）	補助・助成	地域団体	まちづくり宮ノ下地区委員会
3	都市計画課	都市計画市民参画推進事業	・補助・助成 ・情報提供	地域団体	・経田二丁目第一自治会地区身近なまちづくり協議会 ・一本木地区の未来を考える会 ・町屋まちづくり協議会 ・福井駅城址通りを考える会
4	地域交通課	カーフリーダーふくい2020	実行委員会等	実行委員会	カーフリーダーふくい実行委員会
5	自転車利用推進課	第14回モビリティーウィーク＆カーフリーダーふくい2020	実行委員会等	実行委員会	カーフリーダーふくい実行委員会
6	情報統計課	調査員組織化支援事業	補助・助成	行政関連団体	福井市統計協会
7	職員課	市民協働のまちづくり研修	事業協力	・NPO法人 ・NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	・一般社団法人 E K I M A E M A L L ・NPO法人 森のほうかごがっこ ・NPO法人 福井芸術・文化フォーラム ・NPO法人 わいわいポケット
8	広報課	いいね！まちづくり	事業協力	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	・福井の女性起業家交流会ふくむすび会 ・大東OTOKO組 ・福井市介護者家族の会かたらい会 ・啓新高等学校手話部 ・福井城の復元をすすめる会 ・アースサポートー福井会 ・親子関係支援センターやはります
9	東京事務所	福井市応援隊ミーティング	事業協力	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	福井市応援隊サポートー
10	まち未来創造課	地域の未来づくり推進事業	補助・助成	地域団体	公民館の地域を範囲とするまちづくり組織及び地域連携組織、まちづくりグループ
11	まち未来創造課	自治会活動支援事業	補助・助成	地域団体	自治会、地区自治会連合会、市自治会連合会
12	越廻総合支所	地域振興事業説明会	情報提供	地域団体	自治会連合会ほか各地区自治会
13	女性活躍促進課	男女共同参画推進研究大会開催事業	事業委託	行政関連団体	福井男女共同参画ネットワーク
14	市民税課	租税教室の開催	補助・助成	行政関連団体	福井市租税教育推進協議会
15	市民サービス推進課	心配ごと相談	事業委託	行政関連団体	福井人権擁護委員協議会 福井市部会
16	消費者センター	消費者のつどい	事業協力	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	福井市くらしの会
17	消費者センター	子ども消費者教室	事業協力	NPO法人	NPO法人エコプランふくい
18	市民協働・ボランティア推進課	非営利公益市民活動促進助成事業	補助・助成	・NPO法人 ・NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	・（特非）福井芸術・文化フォーラム ・（特非）留学協会福井支部 ・CONNECTOR's HOUSE ・（特非）自然体験共学センター ・ふくい市民共同発電所を作る会 ・焼畑でぞばり交流会 ・FUKUI PLAY STADIO 遊場 ・福井あすわ歴史道場 ・（特非）親子関係支援センター やまりす ・（一社）足羽山こどもとあそぶLab ・（特非）福井女性フォーラム
19	市民協働・ボランティア推進課	FUKUI アスノマチテープルトーク	事業委託	NPO法人	（特非）森のほうかごがっこ
20	危機管理課	・自主防災組織リーダー研修会 ・中核リーダー研修会	情報提供	地域団体	自主防災組織、自主防災組織連絡協議会
21	環境政策課	環境推進会議推進事業	補助・助成	行政関連団体	福井市環境推進会議
22	環境政策課	地域清掃美化支援事業	補助・助成	地域団体	地区自治会連合会
23	収集資源センター	古紙等回収奨励事業	補助・助成	地域団体	小学校・中学校PTA等 161団体
24	地域福祉課	共同募金活動事業	事業協力	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	福井市共同募金委員会
25	地域福祉課	日本赤十字社福井市地区活動事業	補助・助成	行政関連団体	日本赤十字社福井市地区
26	地域福祉課	福井市赤十字奉仕団活動事業	事業協力	地域団体	福井市赤十字奉仕団
27	地域福祉課	社会を明るくする運動	事業協力	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	“社明運動” 福井市推進委員会
28	地域福祉課	民生委員活動事業	補助・助成	行政関連団体	福井市民生児童委員協議会連合会
29	障がい福祉課	障がい者芸術文化祭	事業協力	地域団体	HAPPY DREAMふくい
30	地域包括ケア推進課	ささえあいの家設置事業	補助・助成	地域団体	・松本ささえあいの家運営委員会 ・他行政関連団体団体
31	地域包括ケア推進課	いきいき長寿ようす茶屋設置事業	補助・助成	地域団体	・順化いきいき長寿ようす茶屋運営委員会 ・他行政関連団体実行委員会団体
32	子ども福祉課	要保護家庭の親子支援事業	情報提供	NPO法人	特定非営利活動法人 親子関係支援センター やまりす
33	子ども福祉課	各種団体活動支援事業	補助・助成	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	・福井市母子寡婦福祉連合会 ・福井市婦人福祉協議会 ・福井市健康づくり婦人会
34	子ども福祉課	母子家庭等激励事業	事業協力	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	・福井市母子寡婦福祉連合会
35	保健支援室	あすわ会役員会	情報提供	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	あすわ会（福井市精神保健福祉家族会）
36	保健支援室	クレヨン定例学習会	情報提供	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	クレヨン（精神保健福祉ボランティア）
37	保健支援室	パンビの会定例会	情報提供	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	パンビの会（摂食障害家族会）
38	生活衛生室	野良猫の適正飼育啓発事業	事業委託	NPO法人	NPO法人 福井犬・猫を救う会
39	健康管理センター	保健衛生推進員活動事業	・共催 ・事業協力 ・補助・助成 ・情報提供	行政関連団体	福井市保健衛生推進員
40	健康管理センター	ベジ・ファースト応援教室	・事業委託 ・事業協力 ・情報提供	行政関連団体	食生活改善推進員
41	商工振興課	福井発！ビジネスプランコンテスト	補助・助成	実行委員会	ビジネスプランコンテスト実行委員会
42	おもてなし観光推進課	まちなか滞在推進事業	実行委員会等	実行委員会	ふくい桜まつり実行委員会
43	おもてなし観光推進課	観光担い手育成事業	事業委託	行政関連団体	福井市観光協会

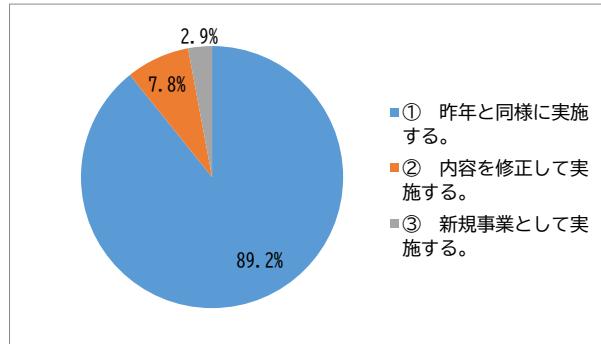
44	おもてなし観光推進課	まちなか滞在推進事業	補助・助成	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	さくら灯りの会
45	おもてなし観光推進課	まちなか滞在推進事業	補助・助成	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	足羽川ほんぽり物語実行委員会
46	おもてなし観光推進課	各種団体振興事業	共催	行政関連団体	越知山観光開発促進協議会
47	おもてなし観光推進課	越前海岸体験・体感観光推進事業	事業委託	地域団体	鷹巣観光協会
48	おもてなし観光推進課	越前海岸体験・体感観光推進事業	補助・助成	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	福井市越前海岸盛り上げ隊
49	おもてなし観光推進課	越前海岸体験・体感観光推進事業	補助・助成	地域団体	越前海岸観光協会連合会
50	おもてなし観光推進課	福井・永平寺周遊滞在型観光推進事業	実行委員会等	実行委員会	福井・永平寺周遊滞在型観光推進委員会
51	おもてなし観光推進課	観光地維持管理事業	事業協力	地域団体	ふくい桜守の会
52	国際室	おもてなし通訳ボランティア育成事業	事業委託	行政関連団体	(公社) ふくい市民国際交流協会
53	国際室	国際化市民活動促進事業	補助・助成	行政関連団体	(公社) ふくい市民国際交流協会
54	文化振興課	宇野重吉顕彰事業（実施予定）	補助・助成	実行委員会	宇野重吉演劇祭実行委員会
55	文化振興課	第68回福井市民文化祭	補助・助成	行政関連団体	福井市文化協会
56	文化振興課	文化活動支援事業	補助・助成	NPO法人	NPO法人福井芸術・文化フォーラム
57	文化振興課	戦国越前若狭の魅力を考えるシンポジウム 朝倉義景と明智光秀と織田信長	後援情報提供	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	福井あすわ歴史道場
58	一乗谷朝倉氏遺跡管理事務所	特別史跡除草清掃管理等事業	事業委託	地域団体	一般社団法人朝倉氏遺跡保存協会
59	一乗谷朝倉氏遺跡管理事務所	一乗谷朝倉氏遺跡活用推進協議会の各種事業	共催	行政関連団体	一乗谷朝倉氏遺跡活用推進協議会
60	一乗谷朝倉氏遺跡管理事務所	越前朝倉万灯夜間催促	補助・助成	実行委員会	夢・創造足羽会
61	一乗谷朝倉氏遺跡管理事務所	朝倉氏遺跡保存活用事業	補助・助成	地域団体	一般社団法人朝倉氏遺跡保存協会
62	郷土歴史博物館	歴史博物館教育普及事業	事業委託	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	とねりの会
63	農政企画課	食育推進事業	事業委託	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	ふくい食育ネットワーク
64	農政企画課	福井市みやま長寿そば道場「ごつつおさん亭」指定管理業務	事業委託	NPO法人	NPO法人越前みやまそば元気の会
65	林業水産課	林業団体活動支援事業	補助・助成	地域団体	本郷・美山・越廻・清水・東郷・羽生みどりの少年団
66	林業水産課	林業団体活動支援事業	補助・助成	地域団体	横山を育てる会
67	林業水産課	林業団体活動支援事業	補助・助成	地域団体	国見岳里山の会
68	林業水産課	漁場保全支援事業	補助・助成	地域団体	福井の海を守る会
69	農村整備課	一乗谷あさくら水の駅体験農園等管理業務	事業委託	地域団体	あさくら水の駅ふれあい協議会
70	道路課	自治会等協力路線支援事業	補助・助成	地域団体	自治会・自治会連合会等
71	河川課	河川環境保全活動推進事業	補助・助成	・NPO法人 ・NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体地域団体	・しらさぎ会 ・他NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体7団体
72	河川課	まち美化パートナー制度	事業協力	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体地域団体	蒲生町自治会 他9団体
73	公園課	公園管理事業	事業協力	地域団体	・上六条町自治会 ・外NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体行政関連団体6団体
74	公園課	まち美化パートナー制度推進事業	事業協力	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体地域団体	足羽熟年友の会 外60団体
75	公園課	ガーデンシティーふくい推進事業	補助・助成	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体地域団体	ききょうの会 外7行政関連団体団体
76	足羽山公園事務所	足羽山111周年記念博覧会開催事業	補助・助成	NPO法人	一般社団法人足羽山こどもとあそぶ!lab
77	雨水対策室	都市域における局所的集中豪雨に対する雨水管理技術実証事業	情報提供	地域団体	立矢新1,NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体自治会
78	教育総務課	各種後援	後援	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体地域団体	清水さら会 ほか
79	学校教育課 放課後児童育成室	放課後児童健全育成事業	事業委託	NPO法人	特定非営利法人ワーカーズコープ
80	保健給食課	学校食育サポーター事業	事業協力	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	JAF福井市南部、(公社) ふくい・くらしの研究所
81	青少年課	青少年育成福井市民会議活動支援	補助・助成	行政関連団体	青少年育成福井市民会議
82	青少年課	福井市子ども会育成連合会活動支援	補助・助成	行政関連団体	福井市子ども会育成連合会
83	青少年課	ガールスカウト福井地区連絡協議会活動支援	補助・助成	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	ガールスカウト福井地区連絡協議会
84	図書館	図書館ボランティア	事業協力	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	図書館ボランティア
85	図書館	ブックスタート事業	事業協力	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	ブックスタートボランティア
86	みどり図書館	図書館ボランティア	事業協力	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	図書館ボランティア
87	みどり図書館	ブックスタート事業	事業協力	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	ブックスタートボランティア
88	図書館（桜木）	図書館ボランティア	事業協力	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	図書館ボランティア
89	図書館（桜木）	ブックスタート事業	事業協力	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	ブックスタートボランティア
90	選挙管理委員会	選挙啓発	共催	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	福井市明るい選挙推進協議会

(3) B票 令和3年度に実施を予定する協働事業について（該当所属）
問1 協働事業の名称を記入してください。

回答	回答数	回答比
記述してください。	102	100.0%

問2 この協働事業は、令和2年度と比較してどのようなものですか。
該当するものを選択してください。

回答	回答数	回答比
① 昨年と同様に実施する。	91	89.2%
② 内容を修正して実施する。	8	7.8%
③ 新規事業として実施する。	3	2.9%
合計	102	100.0%



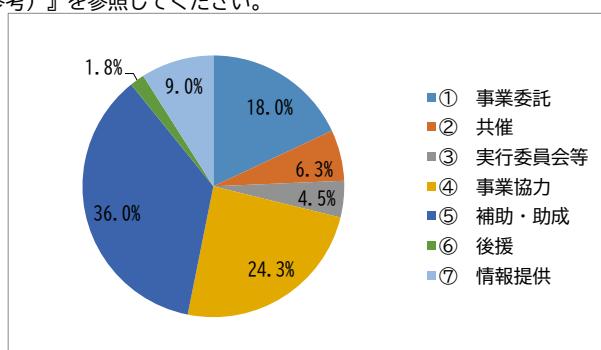
問3 協働事業の概要を記入してください。

回答	回答数	回答比
記述してください。	102	100.0%

問4 協働の形式を選択してください。

※協働の形式について、詳しくはC-navi掲載の『用語について（参考）』を参照してください。

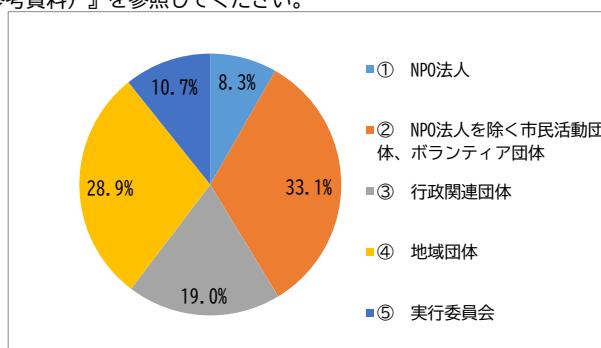
回答	回答数	回答比
① 事業委託	20	18.0%
② 共催	7	6.3%
③ 実行委員会等	5	4.5%
④ 事業協力	27	24.3%
⑤ 補助・助成	40	36.0%
⑥ 後援	2	1.8%
⑦ 情報提供	10	9.0%
合計	111	100.0%



問5 協働の主な相手となる団体の区分を選択してください。

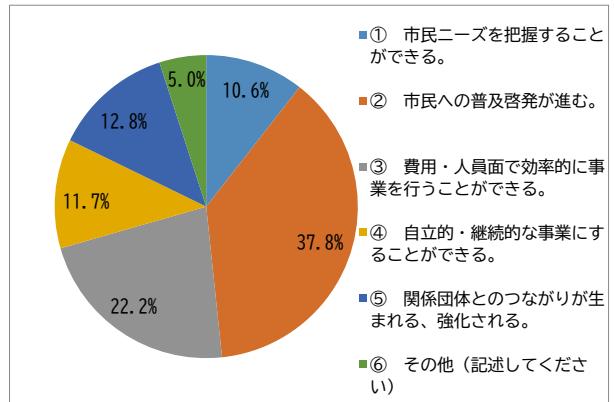
※団体の区分について、詳しくはC-navi掲載の『用語について（参考資料）』を参照してください。

回答	回答数	回答比
① NPO法人	10	8.3%
② NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	40	33.1%
③ 行政関連団体	23	19.0%
④ 地域団体	35	28.9%
⑤ 実行委員会	13	10.7%
合計	121	100.0%



問6 この事業を協働で実施することにより、どのような成果を期待しますか。
該当するものを選択してください。
(複数選択可 3つまで)

回答	回答数	回答比
① 市民ニーズを把握することができる	19	10.6%
② 市民への普及啓発が進む。	68	37.8%
③ 費用・人員面で効率的に事業を行うことができる。	40	22.2%
④ 自立的・継続的な事業にすることができる。	21	11.7%
⑤ 関係団体とのつながりが生まれる、強化される。	23	12.8%
⑥ その他（記述してください）	9	5.0%
合計	180	100.0%

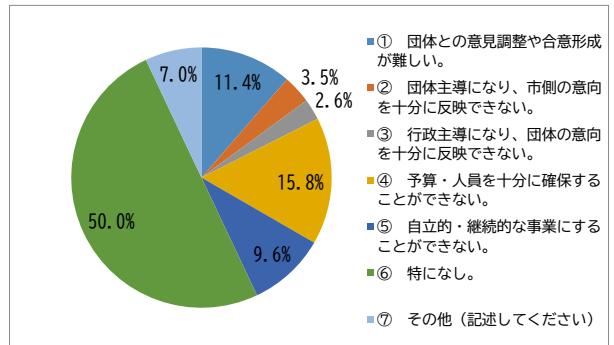


(記述内容)

- ・団体の特性(専門性、柔軟性など)を活かして、市民ニーズに応じたきめ細やかで多様な公共サービスが実現できた

問7 この事業を協働で実施するうえで、どのような問題点を想定しますか。
該当するものを選択してください。
(複数選択可 3つまで)

回答	回答数	回答比
① 団体との意見調整や合意形成が難しい。	13	11.4%
② 団体主導になり、市側の意向を十分に反映できない。	4	3.5%
③ 行政主導になり、団体の意向を十分に反映できない。	3	2.6%
④ 予算・人員を十分に確保することができない。	18	15.8%
⑤ 自立的・継続的な事業にすることができない。	11	9.6%
⑥ 特になし。	57	50.0%
⑦ その他（記述してください）	8	7.0%
合計	114	100.0%

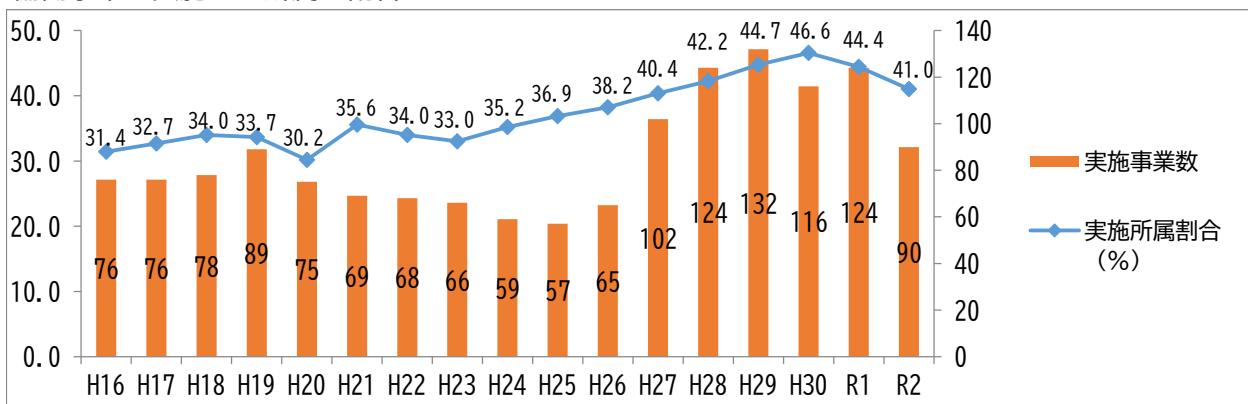


(記述内容)

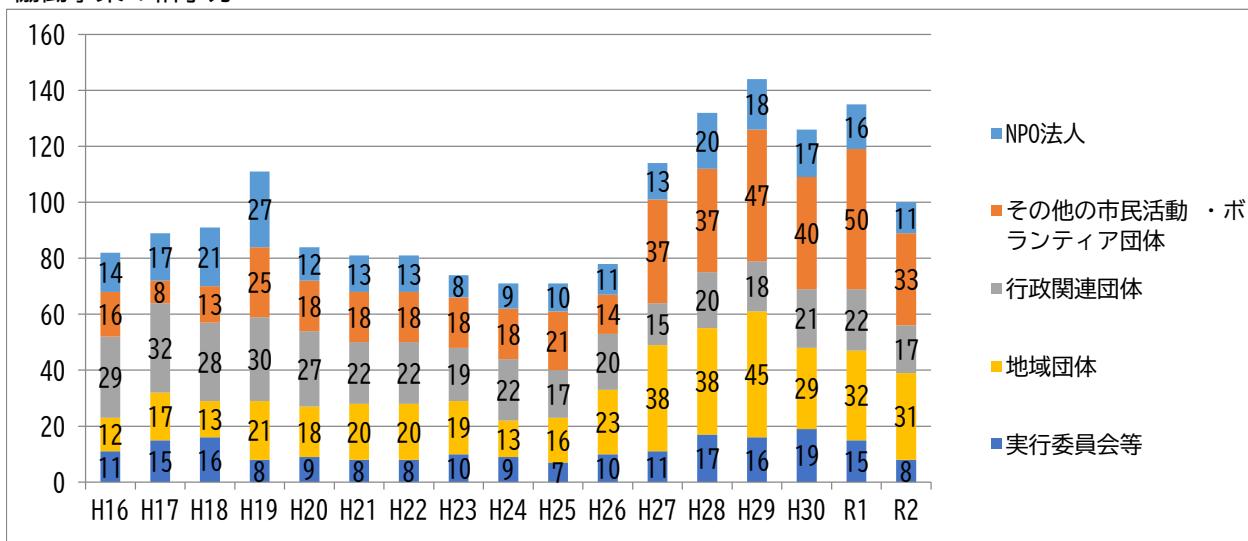
- ・役割分割や責任の所在が明確でなく、相互依存的な傾向がみられた
- ・団体の構成員の意見等を十分に引き出し、事業に反映することが難しい
- ・運営等が市に頼りがちになる
- ・団体の広報の仕方
- ・2年任期で毎年交代する地区もあり、主体的・自立的な活動が困難
- ・自立的な事業にすることが難しく、研修等を強化する予定
- ・地域により温度差がある。
- ・高齢化による人手不足など、担い手の確保

III 調査結果の推移

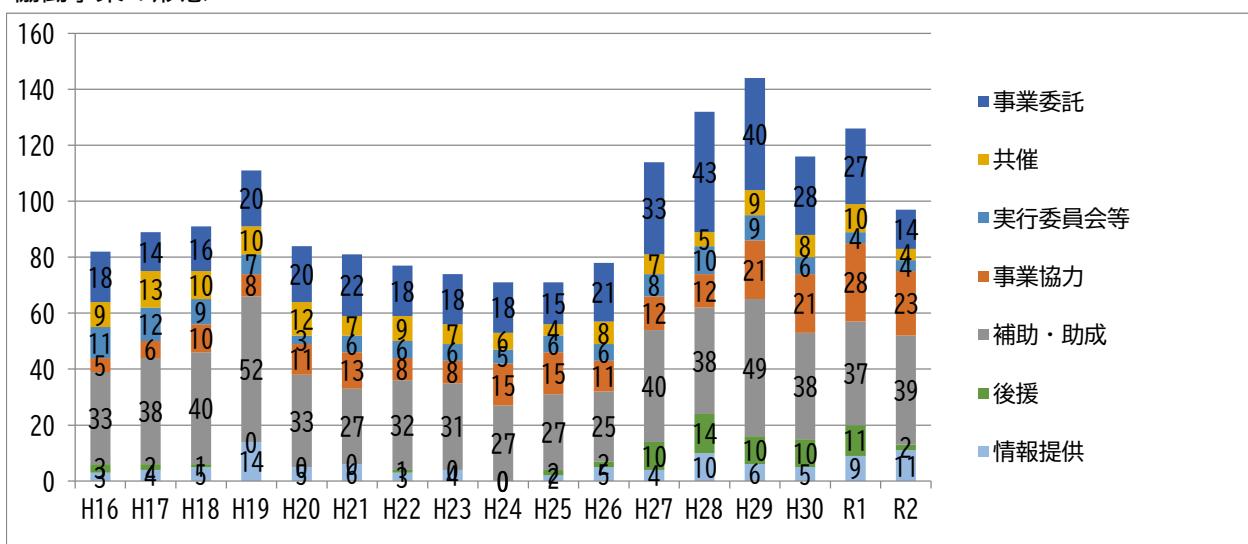
協働事業を実施した所属の割合



協働事業の相手方



協働事業の形態



資 料

事務連絡
令和3年 2月17日

所属長各位

市民協働・ボランティア推進課長

令和2年度に実施した協働事業等に関する調査について（依頼）

平素より、市民協働の推進にご尽力をいただき厚くお礼申し上げます。

本市では、平成16年に福井市市民協働の推進及び非営利公益市民活動の促進に関する条例を制定し、市民、市民団体、事業者及び市による協働の推進に取り組んでいます。

つきましては、本市の市民協働の推進状況を確認するため、下記のとおり調査を実施しますので、ご協力くださいますようお願いします。

また、各所属におかれましては、今後ともより一層の市民協働の実現に向け、ご理解とご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

記

1 調査対象 別紙 調査対象所属一覧

※保育園、消防署、一部の出先機関を除く全所属

2 調査事項 令和2年度に実施した協働事業に関することなど

※詳細は調査票をご参照ください。

※未完了の事業については、年度末時点の見込を入力してください。

3 回答方法 別添の「(〇〇課)R2 協働事業調査票.xlsx」の各シートに回答をご入力の
上次の回答フォルダに保存してください。

【照会・回答】市民協働・ボランティア推進課 協働事業調査回答フォルダ

※ファイルの所属名を変更してください。

4 調査票 ・共通票…【全所属】 協働事業全般について

・A票 …【該当所属】 令和2年度に実施した協働事業について

・B票 …【該当所属】 令和3年度に実施する予定の協働事業について

5 回答期限 令和3年3月10日（水）

市民協働・ボランティア推進課

担当：齊藤

電話：20-5107

R2 調査対象所属一覧

No	部局	所属	No	部局	所属
1	都市戦略部	都市整備課	62	農林水産部	農政企画課
2		都市計画課	63		林業水産課
3		新幹線整備課	64		有害鳥獣対策室
4		地域交通課	65		農村整備課
5		自転車利用推進課	66		園芸センター
6		情報統計課	67		中央卸売市場
7	総務部	職員課	68	建設部	監理課
8		安全衛生室	69		道路課
9		文書法制課	70		河川課
10		秘書課	71		公園課
11		広報課	72		足羽山公園事務所
12		総合政策課	73		営繕課
13		新幹線プロモーション課	74		住宅政策課
14		東京事務所	75		市営住宅課
15		まち未来創造課	76		建築指導課
16		移住定住推進室	77		区画整理課
17		美山総合支所	78		工事検査課
18		越廻総合支所	79		技術管理課
19		清水総合支所	80		福井市技術研修センター
20		女性活躍促進課	81		出納課
21	財政部	財政課	82	消防局	消防総務課
22		施設活用推進課	83		予防課
23		契約課	84		救急救助課
24		市民税課	85		管制課
25		資産税課	86		経営管理課
26		納税課	87		技術研修センター
27		債権管理室	88		上下水道サービス課
28	市民生活部	市民課	89	企業局	水道管路課
29		市民サービス推進課	90		給水管理事務所
30		消費者センター	91		水道施設課
31		市民協働・ボランティア推進課	92		浄水管理事務所
32		危機管理課	93		簡易水道課
33		環境政策課	94		下水管路課
34		新クリーンセンター準備課	95		雨水対策室
35		環境廃棄物対策課	96		下水施設課
36		収集資源センター	97		下水施設管理事務所
37		クリーンセンター	98		庶務課
38		地域福祉課	99	議会事務局	議事調査課
39		生活支援課	100		教育総務課
40		障がい福祉課	101		学校教育課
41		地域包括ケア推進課	102		放課後児童育成室
42		子ども福祉課	103		保健給食課
43		子育て支援課	104		北部学校給食センター
44	福祉保健部	保健企画課	105		南部学校給食センター
45		保健予防室	106		美山学校給食センター
46		保健支援室	107		生涯学習課
47		生活衛生室	108		青少年課
48		健康管理センター	109		少年自然の家
49		保険年金課	110		スポーツ課
50		介護保険課	111		文化財保護課
51		商工振興課	112		図書館
52		企業立地推進室	113		みどり図書館(含 清水図書館)
53		おもてなし観光推進課	114		桜木図書館(含 美山図書館)
54		国際室	115	監査事務局	
55		文化振興課	116		
56		一乗谷朝倉氏遺跡管理事務所	117		
57	商工労働部	自然史博物館			
58		美術館			
59		郷土歴史博物館			
60		しごと支援課			
61		公営競技事務所			

協働事業の実施状況に関する調査【共通票】（全所属必須）

所属名 _____
TEL _____
回答者 _____

番号	質問	選択肢	回答欄
問1	令和2年度に協働事業を実施しましたか。 ※協働の形式について、詳しくはC-navi掲載の『用語について（参考）』を参照してください。	①実施した ②実施しなかった	
問2	令和3年度に協働事業を実施しますか。	①実施する ②実施しない	
問2で「②実施しない」と回答した場合のみ。（「①実施した」と回答した場合は【問3】へ）			
問2-2	【問2】で「②実施しない」と回答した場合、実施しない理由は次のうちどれですか。 (複数選択可 3つまで)	①団体の業務遂行能力に不安がある。 協働に適した団体がない。 ②団体の選定、公募方法、契約方法など、事務的な手続が不明である。 ③団体との意見調整や役割分担など、協働の具体的な手法が不明である。 ④予算、人員が不足している。 ⑤事業の性質が協働に適さない。 (その理由を記述してください) ⑥その他（記述してください）	
問3	令和4年度以降、協働事業を実施したいと思いますか。	① 実施したい ② 実施したくない	
問3で「②実施したくない」と回答した場合のみ。（「①実施したい」と回答した場合は【問4】へ）			
問3-2	【問3】で実施したくない理由は次のうちどれですか。 (複数選択可 3つまで)	①団体の業務遂行能力に不安がある。 協働に適した団体がない。 ②団体の選定、公募方法、契約方法など、事務的な手續が不明である。 ③団体との意見調整や役割分担など、協働の具体的な手法が不明である。 ④予算、人員が不足している。 ⑤事業の性質が協働に適さない。 (その理由を記述してください) ⑥その他（記述してください）	
問4	協働を推進するために有効だと思われる施策を選択してください。 (複数選択可 3つまで)	①市民活動団体との事業協力や意見交換の機会を設けること ②市民活動団体や協働事例に関する情報を庁内で共有すること ③協働事業に取り組むためのノウハウを庁内で共有すること ④市民活動団体に対して行政情報を提供し、協働に向けて働きかけること ⑤市民活動団体への支援を強化し、協働事業の担い手を育成すること ⑥その他（自由記述）	

番号	質問	選択肢	回答欄
問5	貴所属において、ボランティアの登録制度はありますか。 ※委託事業によるものを含みます。 ※交通費や食事代等の費用弁償及び小額の謝礼(ポイント等を含む)を伴うものに關しても、ボランティア活動とします。	①ある ②ない	
【問5】で「①ある」と回答した場合のみ。（「②ない」と回答した場合【問6】へ）			
問5-2	その登録制度の名称を記入してください。	記述してください。	
問5-3	現在の登録人数を記入してください。	記述してください。	
問6	貴所属の関係団体において、ボランティアの登録制度はありますか。	①ある ②ない	
【問6】で①と回答した場合のみ。（「②ない」と回答した場合【問7】へ）			
問6-2	その登録制度の名称を記入してください。	記述してください。	
問6-3	現在の登録人数を記入してください。	記述してください。	
問7	【問5】、【問6】で回答した登録制度以外に、ボランティアが参加する事業はありますか。	①ある ②ない	
【問7】で①と回答した場合のみ。（「②ない」と回答した場合【問8】へ）			
問7-2	当該事業又はボランティアの名称を記入してください。	記述してください。	
問7-3	当該事業又はボランティアの概要を記入してください。	記述してください。	
問8	貴所属のいずれかの事業において、ボランティアに参加してほしいと思いますか。	①参加してほしい ②参加してほしくない	
問9	よりよい市民協働の推進、ボランティア活動の促進に向けてのご意見等がありましたら、お聞かせください。	記述してください。	

ご協力、ありがとうございました。

【A票】協働事業の実施状況に関する調査（令和2年度に実施した協働事業について）

共通票の問1で「①実施した」と回答した所属は、この調査票に回答してください。

回答は事業ごとに行い、解答欄が不足する場合には回答列を増やしてください。

所属名	
TEL	
回答者	

番号	質問	選択肢	回答1	回答2
問1	協働事業の名称を記入してください。	事業名を記述		
問2	協働事業の概要を記入してください。	簡潔にわかりやすく記述		
問3	協働事業に支出した金額を記入してください。	円単位で金額を記述		
問4	協働の形式を選択してください。 ※協働の形式について、詳しくはC-navi掲載の『用語について（参考）』を参照してください。	①事業委託 ②共催 ③実行委員会等 ④事業協力 ⑤補助・助成 ⑥後援 ⑦情報提供		
問5	協働の相手となった団体名を記入してください。	団体名を記述		
問6	協働の主な相手となった団体の区分を選択してください。 ※団体の区分について、詳しくはC-navi掲載の『用語について（参考資料）』を参照してください。	①NPO法人 ②NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体 ③行政関連団体 ④地域団体 ⑤実行委員会		
問7	この事業を協働で実施することにより、どのような成果がありましたか。 該当するものを選択してください。(複数選択可 3つまで)	①市民ニーズを把握することができた。 ②市民への普及啓発が進んだ。 ③費用・人員面で効率的に事業を行うことができた。 ④自立的・継続的な事業にすることができた。 ⑤関係団体とのつながりが生まれた、強化された。 ⑥その他（記述してください）	⑥を選択した場合の記述欄	⑥を選択した場合の記述欄
問8	この事業を協働で実施するうえで、どのような問題点がありましたか。 該当するものを選択してください。(複数選択可 3つまで)	①団体との意見調整や合意形成が難しかった。 ②団体主導になり、市側の意向を十分に反映できなかった。 ③行政主導になり、団体の意向を十分に反映できなかった。 ④予算・人員を十分に確保することができなかった。 ⑤自立的・継続的な事業にすることができなかつた。 ⑥特になし。 ⑦その他（記述してください）	⑦を選択した場合の記述欄	⑦を選択した場合の記述欄
問9	この事業を令和3年度も実施する予定ですか。	①実施する ②実施しない		
問9で「②実施しない」と回答した場合のみ。	(【問9】で②と回答した場合) 令和3年度にこの事業を実施しないのはなぜですか。 該当する理由を選択してください。	①事業効果が十分でない。 ②予算・人員を確保できない。 ③団体側の意向。 ④他の事業との統廃合。 ⑤市民活動団体以外の業者へ発注する。 ⑥その他（記述してください）	⑥を選択した場合の記述欄	⑥を選択した場合の記述欄
問9-2				

【B票】協働事業の実施状況に関する調査（令和3年度に実施する協働事業について）

共通票の問2で「①実施する」と回答した所属は、この調査票に回答してください。

また、協働事業が複数ある場合には、回答列を増やして事業ごとに回答してください。

所属名	
TEL	
回答者	

番号	質問	選択肢	回答1	回答2
問1	協働事業の名称を記入してください。	事業名を記述		
問2	この協働事業は、令和2年度と比較してどのようなものですか。該当するものを選択してください。	①昨年と同様に実施する。 ②内容を修正して実施する。 ③新規事業として実施する。		
問3	協働事業の概要を記入してください。	簡潔にわかりやすく記述		
問4	協働の形式を選択してください。 ※協働の形式について、詳しくはC-navi掲載の『用語について（参考）』を参照してください。	①事業委託 ②共催 ③実行委員会等 ④事業協力 ⑤補助・助成 ⑥後援 ⑦情報提供		
問5	協働の主な相手となる団体の区分を選択してください。 ※団体の区分について、詳しくはC-navi掲載の『用語について（参考資料）』を参照してください。	①NPO法人 ②NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体 ③行政関連団体 ④地域団体 ⑤実行委員会		
問6	この事業を協働で実施することにより、どのような成果を期待しますか。該当するものを選択してください。（複数選択可 3つまで）	①市民ニーズを把握することができる。 ②市民への普及啓発が進む。 ③費用・人員面で効率的に事業を行うことができる。 ④自立的・継続的な事業にすることができる。 ⑤関係団体とのつながりが生まれる、強化される。 ⑥その他（記述してください）	⑥を選択した場合の記述欄	⑥を選択した場合の記述欄
問7	この事業を協働で実施するうえで、どのような問題点を想定しますか。該当するものを選択してください。（複数選択可 3つまで）	①団体との意見調整や合意形成が難しい。 ②団体主導になり、市側の意向を十分に反映できない。 ③行政主導になり、団体の意向を十分に反映できない。 ④予算・人員を十分に確保することができない。 ⑤自立的・継続的な事業にすることができない。 ⑥特になし。 ⑦その他（記述してください）	⑦を選択した場合の記述欄	⑦を選択した場合の記述欄

ご協力、ありがとうございました。

用語について（参考資料）

1 協働について

「協働」には様々な捉え方がありますが、福井市では平成16年に「福井市市民協働の推進及び非営利公益市民活動の促進に関する条例」を制定し、その基本的な理念を明らかにするとともに、「市民協働推進の手引き」を策定することで、市が取組むべき協働のあり方を具体的に示しています。

これら条例及び手引きによれば、協働とは、単に市と団体が一つのことを行うのではなく、目的と立場を共有しながら、相互理解に基づき、協力して事業に取組む手法のことと言います。

2 非営利公益市民活動団体の区分について

条例は、協働事業の主な相手を非営利公益市民活動団体としています。

非営利公益市民活動団体とは、非営利かつ公益的な活動を行う市民団体のことですが、その区分は、手引きに従って下表のとおりとします。

なお、社会福祉法人及び学校法人は、この中に含みません。

NPO法人	志を同じくする市民が自発的に集まって設立し、その目的達成のため市民活動やボランティア活動を継続的に行う団体で、都道府県等が特定非営利活動促進法に基づいて認証した特定非営利活動法人
市民活動・ボランティア団体	志を同じくする市民が自発的に集まって設立し、その目的達成のため市民活動やボランティア活動を継続的に行う団体で、NPO法人を除く団体
行政関連団体	行政が施策の推進のために設立した団体で、市の補助金等により組織を運営したり、市に事務局を置いて活動したりするなどして、市との密接な協力関係にある団体 (例) 市青少年育成市民会議、市民生児童委員協議会連合会など
地域団体	市民が居住地域を単位として組織し、本来は共益的な活動を目的とするが、市民活動やボランティア活動にも取組む団体 (例) 壮年会、婦人会、自治会連合会、老人クラブ、地区まちづくり組織など
実行委員会	上記の団体等と市が設立し、協働で事業を行うための団体 (例) 各種の実行委員会、協議会など

3 協働の形態について

協働事業には様々な形態がありますが、その区分は、手引きに従って下表のとおりとします。

事業委託	市が行うべき事務事業で、その全部又は一部を非営利公益市民活動団体に委ねるもの
共催	非営利公益市民活動団体と市が共に主催者となって事業を行うもの
実行委員会	非営利公益市民活動団体と市が実行委員会などを設立して事業を行うもの
事業協力	事業委託、共催及び実行委員会に該当しないが、非営利公益市民活動団体が市との協力関係の下で行うもの (例) アダプトプログラム（里親制度）など
補助・助成	非営利公益市民活動団体が主体となって行う事業で、市が資金的支援を行うもの
後援	非営利公益市民活動団体が主体となって行う事業で、市が名義後援など資金以外の支援を行うもの
情報提供	非営利公益市民活動団体と市との間で情報提供、意見交換又は政策提案など機会をもつもの（各種審議会の委員登用を除く） (例) ワークショップ・フォーラム・懇談会等開催、講師派遣等